

武庫川女子大学で出前講座開催

関西鉄筋工業組合

建築学科の3年生47人が参加 鉄筋組立体験と圧接の実演見学

関西鉄筋工業協同組合（岩田正吾理事長）は4月11日（木）、西宮市戸崎町の武庫川女子大学で出前講座を開催しました。同大学・上甲子園キャンパス内の構造実験室で行われた出前講座には建築学科の新3年生47人が参加し、職人の指導や助言を受けながら鉄筋の組立作業や圧接の実演見学を体験しました。

約2時間半の講座では最初に、建設工事の基礎から躯体、仕上げ、設備に至るまでの全体の工程と、その中で鉄筋工事が果たす役割を紹介したDVDを全員で見た後、6班に分かれてあらかじめベースと柱を先組した2級検定モデルの組立作業を体験しました。

また、この間には班ごとに順番に圧接の実演見学と代表者による圧接作業の体験も行われました。鉄筋組立の結束作業では、最初は慣れない手つきでハッカーを使い苦労していた学生も、職人の指導や助言を受けながら時間が立つに連れて少しずつ上達し、後半になると楽しそうに結束作業に取り組んでいました。

今回の出前講座に参加、協力していただいた組合関係者は次の通り。

- ・ 関西鉄筋工業協同組合＝岩田理事長、戸田副理事長、田浦副理事長、中川さん（中鉄）、田村さん（田村工業）、森山直樹さん（城東鉄筋）、恵谷さん（恵谷鉄筋）、富田さん（富田興業）、今村さん（吉岡工業）、辻本さん（辻本鉄筋工業）、大藤さん（正栄工業）、松崎さん（田浦）、森山雅樹さん（城東鉄筋）、渡辺さん（田村工業）、満中さん（中鉄）、白石さん（中鉄）、松本さん（富田興業）。
- ・ 関西圧接業協同組合＝濱野理事長、浜崎副理事長、藤光さん（太陽圧接）、山野事務局長

